

クリーンセンター 処理フロー

Clean center processing flow



① プラットホーム Platform

ごみ収集車で集められたごみは、プラットフォームに搬入されます。プラットフォームには投入扉が3門あります。自家用車などで運ばれたごみはダンピングボックス(1基)を使用してごみピットに投入します。布団やカーペットなどの大型ごみは、可燃性粗大ごみ破砕機で砕いた後、ごみピットへ投入します。



② ごみピット Refuse pit

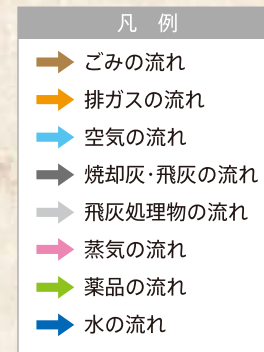
ごみピットに貯められたごみは攪拌した後、ごみクレーンにてごみ投入ホッパへ投入します。ごみピットは580トン(約1週間分)のごみを貯めることができます。[ごみピット容量…3,600m³]



③ 焼却炉 Incinerator

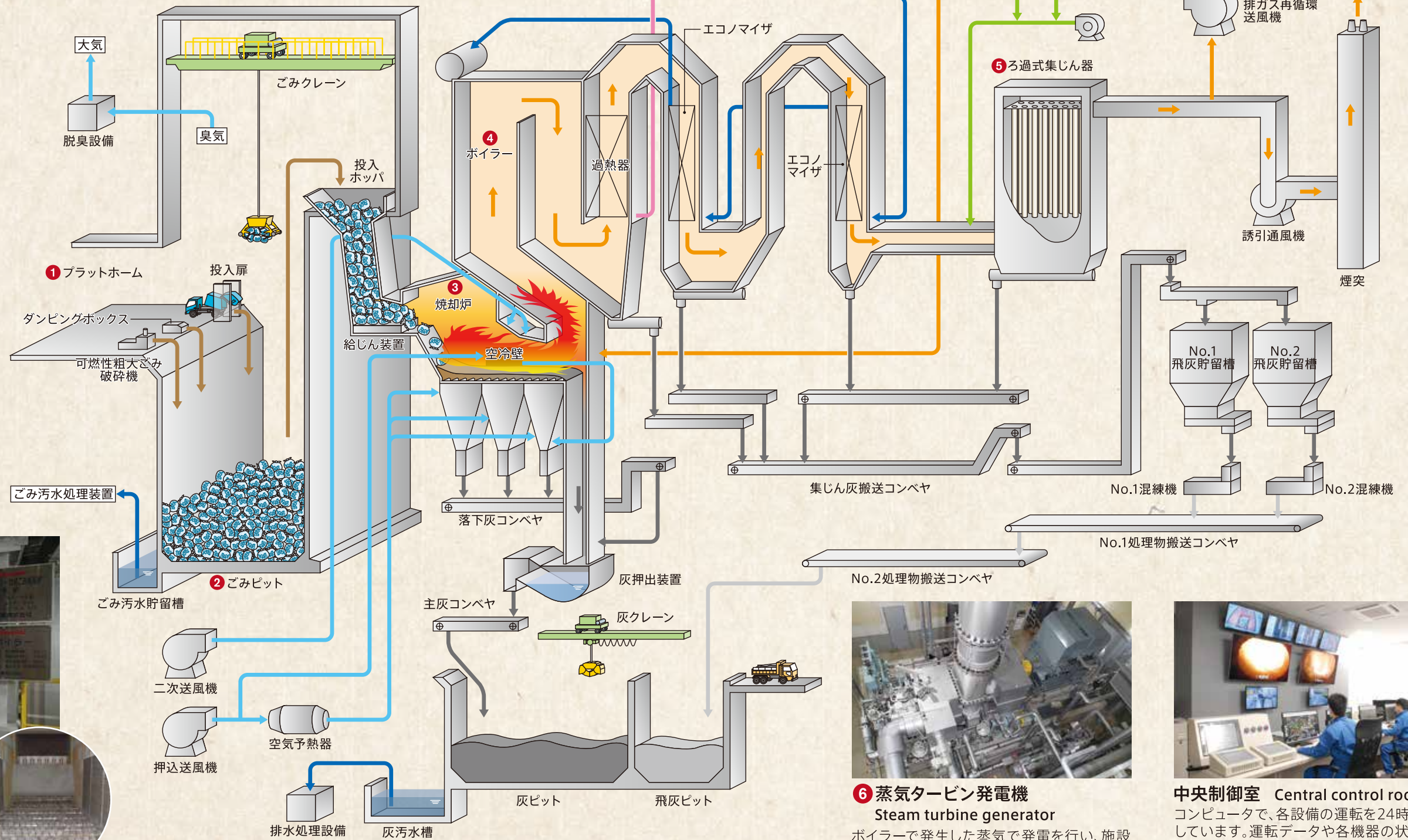
様々なごみ質に対応して、ごみ送り速度と燃焼用空気の吹き込み量を調節し、850℃以上の高温で焼却を行うことで、ダイオキシン類の発生を抑制します。

焼却炉の内部



④ ボイラー Boiler

焼却炉から送られてきた排ガスの熱を回収して蒸気をつくります。



⑤ ろ過式集じん器 Bag filter

排ガスの中に含まれる有害な物質を取り除き、クリーンな状態にします。



⑥ 蒸気タービン発電機

Steam turbine generator

ボイラーで発生した蒸気で発電を行い、施設内の電力を賄うとともに、余剰電力は売電します。蒸気タービン発電機の発電出力は最大1,990kWです。



中央制御室 Central control room

コンピュータで、各設備の運転を24時間管理しています。運転データや各機器の状況を適確に把握し、安全に運転します。